社会資本総合整備計画　　防災・安全交付金

令和08年01月23日

計画の名称	道路交通の円滑化、安全性・快適性の向上を図る市町村道整備(防災・安全)												
計画の期間	令和０４年度　～　令和０８年度　(5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	直方市,田川市,筑後市,大川市,豊前市,中間市,小郡市,大野城市,古賀市,福津市,宮若市,朝倉市,みやま市,糸島市,宇美町,粕屋町,岡垣町,小竹町,添田町,川崎町,福智町,苅田町,太宰府市,新宮町,大牟田市,水巻町,飯塚市,久山町,筑紫野市,春日市,宗像市,うきは市												
計画の目標	これまで市民生活を支えてきた生活道路は、交通量の増加や車両の大型化等により、自動車交通・歩行者等の安全性が損なわれている。特に、通学路においては、児童、生徒が危険にさらされている状況である。 このような問題を解決するため、通学路を基本とする生活道路において道路改良等を実施することにより、市民の安全安心かつ快適な交通環境を確保し、生活空間の安全確保を図る。 また、道路施設の適確な維持管理を推進するため、舗装、法面、その他の道路附属物等の道路施設の「点検」と、「点検」に基づく計画的な「修繕」、「更新」等の対策を実施することにより、生活空間の安全確保を図る。												

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	17,015	A	17,015	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和4年		令和8年
1	市町村道の整備率向上			
	市町村道整備率(%) 市町村道整備率(%)＝(通学路を基本とする生活道路整備計画延長)/(整備事業実施市町村の通学路を基本とする生活道路の整備済延長)	0%	%	100%
2	「点検」が必要な道路施設に対し、「点検」を実施した道路施設の割合の向上			
	道路施設の点検実施率(%) 点検実施率(%)＝(「点検」を実施した道路施設数)/(「点検」が必要な道路施設数)	0%	%	100%
3	「修繕」、「更新」等が必要な道路施設に対し、「修繕」「更新」等を実施した道路施設の割合の向上			
	道路施設の「修繕」、「更新」等の対策実施率(%) 「修繕」、「更新」等の対策実施率(%)＝(「修繕」、「更新」等の対策を実施した道路施設数)/(「修繕」、「更新」等の対策が必要な道路施設数)	0%	%	100%

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R04	R05	R06	R07	R08	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-054	道路	一般	川崎町	直接	川崎町	市町村道	改築	（2）宮ノ前住吉線	歩道設置　0.3km	川崎町	■	■				70		—
	A01-092	道路	一般	川崎町	直接	川崎町	市町村道	改築	（1）岩鼻奥谷線	局部整備　0.14km	川崎町			■	■	■	65		—